WING NEWS

HONDA FLYING CLUB　HONDA FLYING SCHOOL

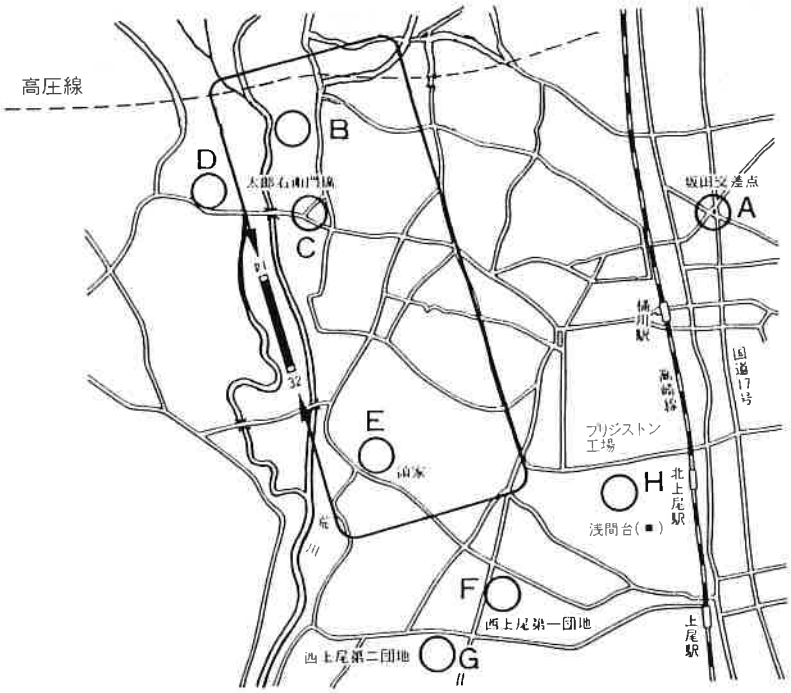
1992 OCTOBER 116

旧海軍九三式陸上中間練習機

(K5Y1) Willow　1933年

全幅：11.00m、全長：8.05m
全高：3.20m、主翼面積：27.7m²
自重：1,000kg、全備重量：1,500kg
発動機：天風一一型、空冷星型9気筒　公称300HP
最大速度：115Kt(213km/h)
巡航速度：75Kt(139km/h)

騒音苦情地域に注意して下さい



上図のＡ～Ｈの上空は、飛行しないよう注意して下さい。

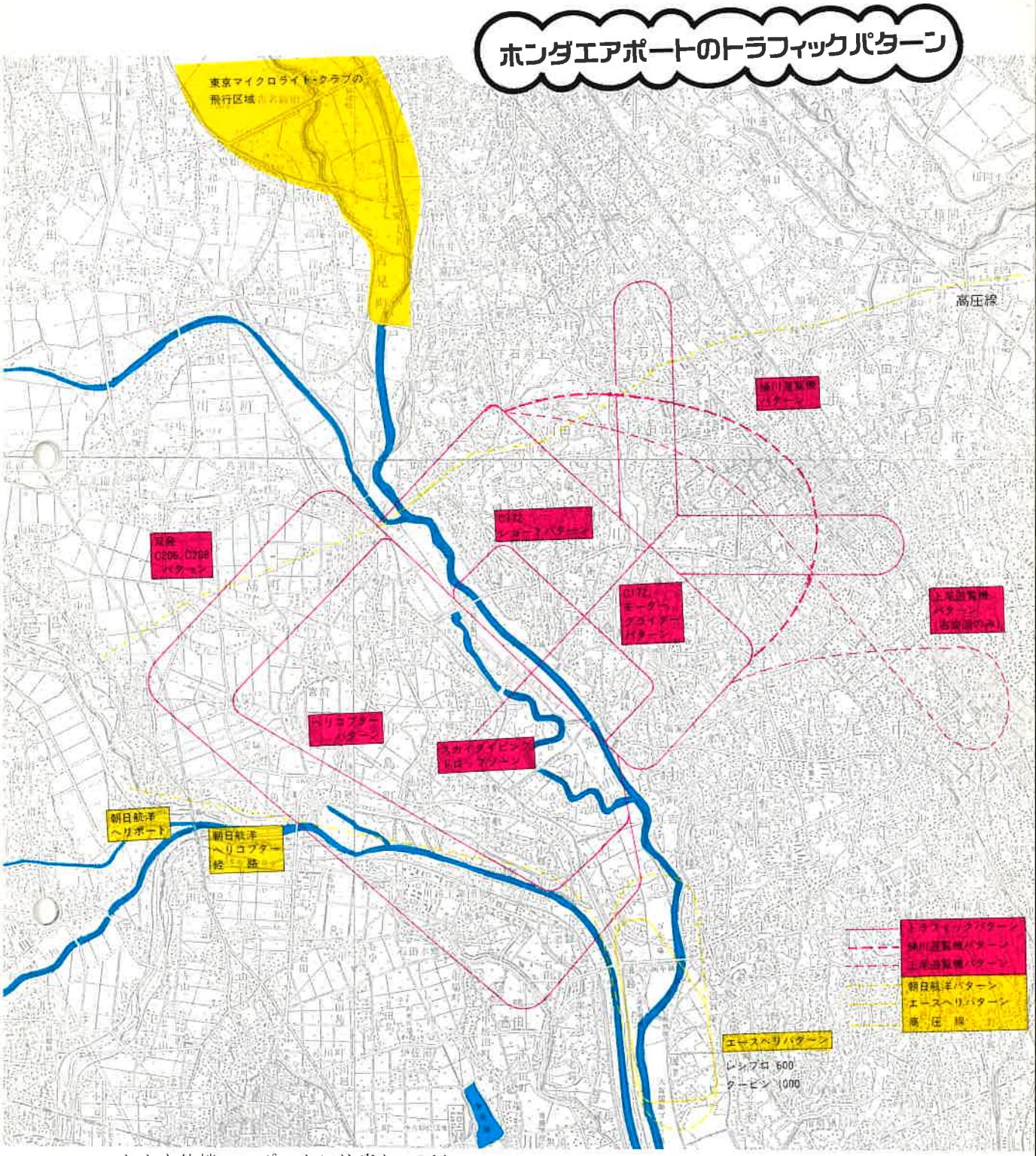
Ｂ：R/W14でTGLの場合、ベースターンは高圧線北西側まで延ばして下さい。又、R/W32で離陸した後もクロスウインドは高圧線北西側を通るよう、アップウィンドレグを延ばして下さい。

Ｈ：R/W14エントリーの位置はブリヂストン工場より南へずれないように、工場直上を通って進入して下さい。

又、土・日のトラフィックパターンは大変混雑しています。ここで、もう一度飛行パターン等を整理してみましょう。

土・日にはスカイダイビングが実施されます。アドバイザリーの情報に注意して、離着陸のタイミングを考慮して下さい。また、空中でホールドする場合は位置と高度をレポートして下さい。

桶川、上尾上空の遊覧機は、直接ベースに入ります。タッチアンドゴーの機体も十分な見張りをお願いします。また、西側からアプローチする機体も多いので、ベースに入って



からも他機のレポートに注意して下さい。

その他、飛行船の離着陸や滑走路に着陸するヘリコプターなども注意を要します。いずれの場合も疑問が起こったらアドバイザリーに情報をたずね、自機のインテンションをレポートして下さい。

ファイナルチェック
実地試験「口述試験」の傾向と対策

850hPa面天気図の一般的法則

①水蒸気の分布や風の状態から、集中豪雨の発生しやすい気象状態を判断。
湿数域に注目。

②６～９月中に露点温度が16℃以上あり、気温と露天温度の差が３℃以下になれば大雨を降らせるのに十分な水蒸気あり。
850hPa面の風速が20m／s(40kt)　以上の下層ジェット流の北～北西側で豪雨が生じやすい。

③850hPaの風向と500hPaの風向との角度差が大きいところで集中豪雨が発生しやすい。

700hPa面天気図の一般的法則

①地上天気図の低気圧と700hPa面天気図の気圧の谷が対応していれば、この低気圧は背が高く強い。

②地上天気図の高気圧と700hPa面天気図の気圧の峰が対応していれば、この高気圧は背が高く強い。

③700hPa面の風向が地上の寒冷前線の伸び出しと垂直になるときは、前線はあまり活動的でない。

④700hPa面の風向が地上の寒冷前線と平行なときは、前線は強い。

⑤700hPa面の気圧の峰の端まで、温暖前線の前方の雲域が広がっている。

⑥低気圧の発生期に、700hPa面の天気図にも低気圧的な流れがあると、低気圧は発達する。

⑦気圧の谷の軸が地上から700hPa面の間で垂直なときは、低気圧は発達の最盛期。

⑧地上の前線の上を700hPa面気圧の谷が通れば、前線上に低気圧が発生。

⑨地上の低気圧は、700hPa面の等高線に沿って進み、700hPa面の風速の70%の速度で進む。

500hPa面天気図の一般的法則

①等高線が気圧の峰の部分よりも谷の方で混んでいる場合は低気圧は発達。

②500hPaの気圧の谷の前方(東方)、緯度5°分の距離に地上の低気圧があると発達。

③気圧の谷の後方(西方)に気温の谷があり、気圧の谷付近で等温線と等高線が大きく交わっていると低気圧は発達。

④地上の低気圧と500hPa面の気圧の谷の間を通る等温線の間隔が周りに比べて狭いと低気圧は発達。

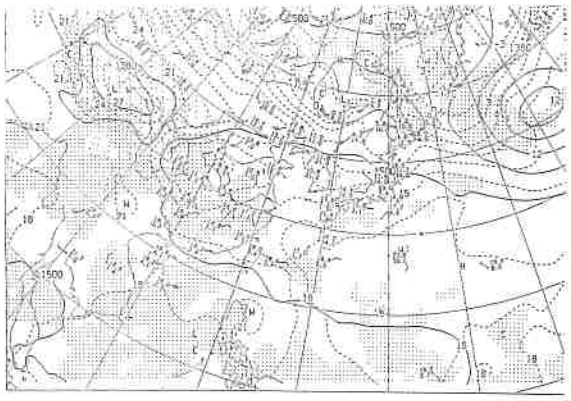
⑤気圧の谷の北西側に強い寒気があると低気圧は発達。

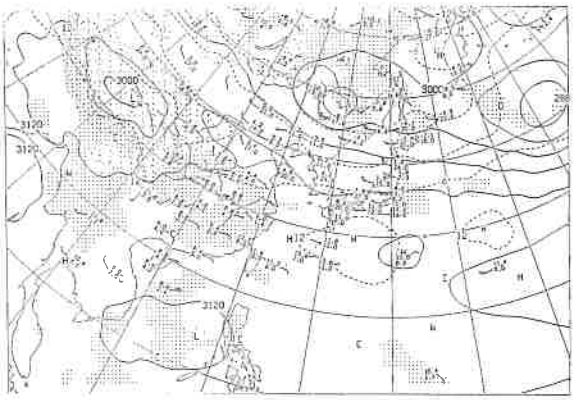
注目する等温線の目安

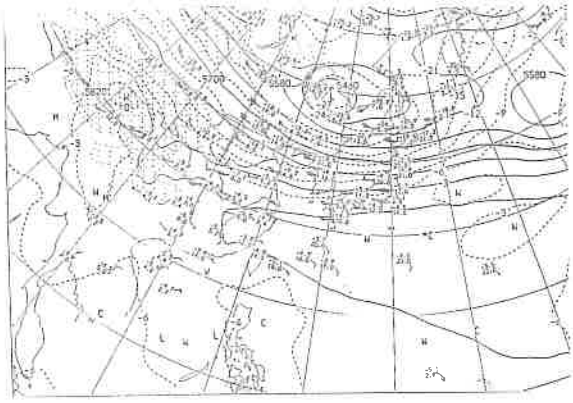
- 冬：　−30℃、−36℃
- 春、秋：−24℃前後
- 夏：　−12℃

⑥5880mと5820mの等高線の間で集中豪雨が発生することが多い。

以上の一般的法則を、毎日の天気図解析に役立てていただければ幸いです。







コングラッチュレイション　教官からひとこと

●実地試験合格（自家用操縦士）

●矢部　武弥さん　平成４年７月27日　JA3996

水野試験官

長い長い一日でしたが、ついにがんばりとおして得た大合格！　本当におめでとうございます。フライトが終了して飛行場からもどる途中「これで不合格だったら、もう飛行機やめます。」という言葉がその努力をものがたっていました。これからは、うるさく言う教官もいないし、ご家族とご一緒に、空を満喫して下さい。

（古場教官より）

●ファースト ソロ

●大坪　勤さん　平成４年８月15日　JA4025

飛行機が子供の頃からの夢だったとおっしゃる大坪さん。素直な操縦と、勉強熱心さが効を奏して、比較的スムーズなソロでした。この調子でがんばって下さい。

（三宅教官）

「長かったライセンサーへの道」

平成４年２月、Final checkに合格し、３月にCab check申請し、４、５、６月と入らず、７月27日にやっとCab checkが決まった。その間あまりにも長かったためオーラル対策も持前のなまけぐせが出てなかだるみしてしまった。そのかわ

りCab checkが決まった７月に入って、古場教官のとりはからいで９回のフライトをみっちりこなし、その成果あって、技量がみちがえるようにあがった。特にCab checkの２日前のフライトでは、スローフライトなどは－０、＋３ktでばっちり決まり、教官から〝今日のフライトはよく出来ました〟と私の長い訓練の中ではじめてほめられました。この時気流も安定していて、遠くに目標となるCuがあった事も一因だと思いますが……。

又、学科の勉強も大変おくれてはじめたため、１週間前からはほとんど毎日夜の10時ごろまで古場教官と事業用をめざしている当真さんと勉強しました。今思うと大変準備不足だったと反省しています。それでも対水野試験官対策をばっちりやったのが試験当日大変役立ちました。

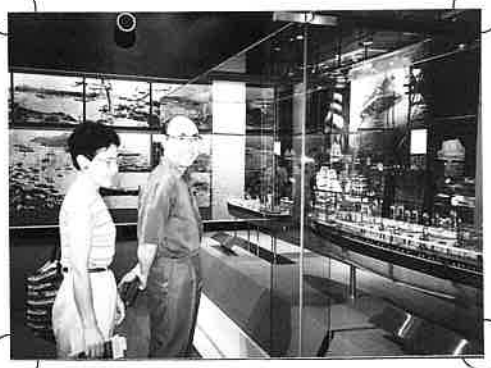
さて、Cab check当日（７月27日）は猛暑のまっさかり、風は弱く、視程は５㎞ぎりぎり、どうにかフライトできる状態でした。　オーラルは順調に進み、AiR Workに入りました。気温は34～35℃で燃料マンタン、体重70kg以上あると思われる水野試験官と古場教官と私の３人で、最初の引き起こしがあまりにも重いのにびっくりしました。AiR Work中も何となくじわっと重くて高度が下がってしまって、〝重いなー〟というのが実感でした。NAVも順調に終り、〝合格です〟と言われた時は暑さと汗と疲労のため、それ程うれしさは感じませんでした。しかし、今、ライセンスを手にして合格の喜びをしみじみとかみしめている毎日です。この合格も、古場教官はじめHONDA航空の皆さん、そして家族の協力のおかげだと思っております。ほんとうに皆様ありがとうございました。これからも安全運航でフライトを続けていきたいと思いますので、よろしくお願い致します。

目標1000時間!!

矢部

海に空に
ロマンを求めて…

クラブ見学会



▲▶第１目的地、船の科学館にて

去る８月23日(日)、ホンダフライングクラブ見学会が催され、残暑にもかかわらず多数の御参加をいただきました。今回は船の科学館、ヘリコプター体験飛行ということで御家族連れの方も多く見られました。

最初の目的地の船の科学館は地上６階、地下１階の船を型取った建物で遠くからでもよく目立ちます。内容も映像や動きをとり入れた新しい展示の方法が試みられており、見る人も楽しみながら船のことを知ることができます。クラブ員の方々もしばし時を忘れ海のロマンにひたっているようでした。

午後１時をまわってからやや遅い昼食を晴海で。その後、東京ヘリポートへ場所を移し、体験飛行を開始しました。フライト時間は約10分。東ヘリから皇居のあたりを廻ってくるコースでしたが、非常に視程がよくかなりの範囲を見渡せました。

午後６時、体験飛行は無事終了。それぞれ帰途に着きました。

昼食を含め３回の移動、さらに暑さの中、きつい見学会となってしまいましたが、参加していただいた皆様、有難うございました。

◀科学館となりのプールサイドに夢中になる伊藤教官

◀▼ ヘリコプターから見た東京

●ご寄付ありがとうございました

杉田会長　浜尾副会長

山口弘さん　片岡丈夫さん

AIP改訂版及びAIP補足版等の発行について

現行の航空情報が、平成４年10月１日から以下のようになります。詳細はAICをご参照下さい。

(1)航空路誌(AIP)

(2)航空路誌改訂版(AIP Amendments)
(3)航空路誌補足版(AIP Supplements)
} 新しく発行される

(4)ノータム(NOTAM)…… 現行のクラスＩノータム

(5)航空情報サーキュラー(AIC)

(6)チェックリスト及びサマリー(Checklist and Summaries)

又、現行クラスIIノータムの発行はこれを以て終了されます。これは航空路誌補足版として黄色の用紙が用いられ、AIPのバインダー内に保管されます。エアラックは航空路誌改訂版及び補足版に含まれます。

/試/験/の/お/知/ら/せ/

学 科 試 験

試 験 日　　11月15日

申請期間　　９月29日～10月12日

/新/入/会/員/紹/介/

フライング　スクール

No.5589　當麻　五郎さん

No.5590　河本　琢哉さん

No.5591　神谷　　明さん

No.5592　五味由美子さん

No.5593　鈴木　重徳さん

No.5594　渡辺　薫里さん

フライング　クラブ

No.1865　足立　光由さん

No.1866　圓山　盛夫さん

第1回ロングナビゲーションツアー報告書

ツアーコンダクター／古場　香津子

▲RJNN離陸後エプロンをのぞむ。
名古屋タワーは大変早口であった。

天候でのびのびとなっていたロングナビゲーションツアーを、やっと実行できたのは８月29日のまだ残暑きびしいころ。能見さん、益田さん、小林進さんの３名のライセンサーと私はDME付のJA4025で、RJNN-RJSNを回ってきました。

朝から雲一つない快晴！と喜んでいたのもつかのま、新潟空港から帰ろうとするころにCbが発達、ついにはARMADまで出てしまい、その日は新潟ステイ、よく朝桶川へ到着。波乱万丈(？)のツアーでしたが、参加者共々いい体験ができたと大満足でした。

特に名古屋空港で離着陸したことは大きな自信となりました。次回は、ぜひみなさん参加して下さい。

▼名古屋から新潟へ到着すると、大変のんびり感じる。

ホンダフライングクラブ

ロングナビゲーションツアー

参加者募集中！

●期日　10月17日(土)
　　11月14日(土)
　　☆悪天候の場合は順延します。

●参加対象者　原則としてライセンサー

●申し込み要領　電話または口頭にて飛行機運航部へご連絡下さい。先着３名様まで。定員に満たない場合はキャンセルさせていただくこともありますのでご了承下さい。

●飛行ルート　ルート１／本田ＡＰ－ＲＪＮＮ－ＲＪＳＮ－本田ＡＰ
　　２／本田ＡＰ－ＲＪＴＨ－ＲＪＮＮ－本田ＡＰ
　　３／本田ＡＰ－ＲＪＳＳ－ＲＪＳＮ－本田ＡＰ
　　☆ルートは参加者の方の希望を考慮して決定します。
　　また、天候によりコースの変更、迂回、現地ステイもありえますのであらかじめ御了承願います。

●清算　１レグ毎に交代で操縦し、機長席に座った時間の清算とします。

神津島空港

生地着陸体験記。JA3987 PARTII

小貫哲男(自家用操縦士)
葛井周子(自家用操縦士)
金子幸伸(事業用操縦士)

神津島空港は売店も未開店、レストラン開設の予定もなく自販機のみ。タクシーを呼んでも時間がかかり、やっと来た車は汚いバンで、運転手はジャージを着た髭面男。途中エンストはするしおまけに高料金、連れていかれた寿司屋は誰もいない空き家。仕方なく自前の足でラーメン屋を見つけ粗末な冷麺が昼食。因にこの店のトイレは汲み取りしき？町並みからして神津銀座と思われるところですよ。

復路、空港で気象のブリーフィング、風は290度から10KTS最大20KTS、R／W 29、本田にもTelしてウエザーの確認を済ませ、私が機長でテイクオフ。ALT3500、海面がちらちら見えていたが、相変わらずの視程である。HANEDA RADIO、OSIMA TOWERは共に親切で明瞭であった。横須賀VORからはYOKOTA APPをモニターしながらAEISとコンタクトし、ウエザーの情報を入手した。出発前から予想はしていたが、RJTJの西10マイルにシビアーレーダーエコー、西5マイルにモデレイトレーダーエコーが写し出されているとのアドバイスをうける。過緊張により、少々過呼吸状態、迷走神経反射により、筋張。両足はラダーを踏みっぱなし、随意神経は機能不良、冷汗がでてきた。パラシュートで降りたくなった。息子ほどの年齢の金子さんの指示で、東側の明るい部分を選びながら水平回避し本田A／Pに帰投した。マスターS／W、OFFの時点で足は硬直、5秒間歩行不能になりながらも目的を達成した。

反省点としては、「パイロットとしての総合能力をバランスよく向上させること。神津島空港へ行く時はお弁当持参のこと」です。

今回の飛行に御助力下さった方に感謝致します。

葛井

USE CAUTION

操縦練習許可書期限が迫っています（敬称略）

11月中に切れる方

ALI　ARIF	東921	H4.11.11
小野田　健司	東912	H4.11.4
高山　満	東937	H4.11.26
原子　謙	東906	H4.11.1
望月　清	東924	H4.11.14
山下宗昭	東933	H4.11.21

12月中に切れる方

佐々木　誠志	東958	H4.12.5
福沢剛志	調2757	H4.12.6
八木　満	東953	H4.12.2
興川　勝	東961	H4.12.5

申請に必要なもの

住民票 …… 1通

練習許可申請書 …… 1通

写真（インスタントは不可）3.5cm×4.5cm …… 2枚

印鑑（シャチハタ不可）

申請諸費用 …… 3,000円

◎身体検査の受診場所（事前連絡が必要です。）

宮入内科（有楽町交通会館）	０３－３２１１－４８４５
健康管理センター（浜松町貿易センタービル）	０３－３４３５－５７０２
国際空港診療所（羽田空港出発ロビー）	０３－３７４７－７７５５

【個人で操縦練習許可書をお取りになった方へのお願い】

個人で操縦練習許可書の申請を行っているスクールの方は、管制区内での操縦練習の許可申請で個人の練習許可番号及び有効期限が必要となりますので、是非お早目に本田航空、運航部まで御連絡下さい。　ＴＥＬ　０４９２－９９－１１４１

㊟申請書の住所は、住民票にある通り、丁目、番地等を略さずに書いて下さい。

学　科　講　習

●11月15日は東京で学科試験があります。受験される方は㊟マークのついている講習はぜひご参加下さい。

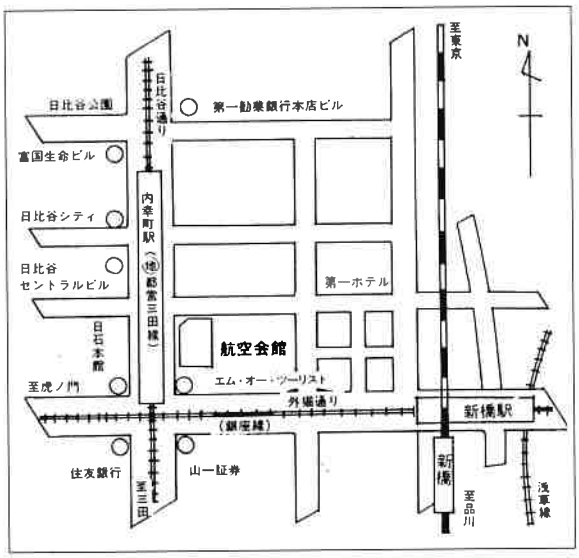
11月		
日付	科　目	教室
5(木)	㊟ 気　象ーB	桶川
7(土)	航　法ー2	東京
8(日)	㊟ 工　学ーB	桶川
12(木)	㊟ 航　法ーC	桶川
14(土)	気　象ー1	東京
15(日)	法　規ー1	桶川
18(水)	★空中操作ー3	桶川
21(土)	法　規ー1	東京
22(日)	★航　法ー6	桶川
26(木)	工　学ー2	桶川
29(日)	★運航一般ー3	桶川

12月		
日付	科　目	教室
3(木)	気　象ー1	桶川
6(日)	★航　法ー4	桶川
9(水)	★空中操作ー4	桶川
10(木)	通　信ー2	桶川
12(土)	法　規ー1	東京
13(日)	気　象ー2	桶川
17(木)	航　法ー2	桶川
19(土)	工　学ー2	東京
20(日)	★運航一般ー4	桶川

講習時間　日曜日／15：00～18：00
　　その他／18：00～21：00

※㊟マークは学科試験対策コースです。
★マークは飛行教官が実施する予定です。
東京：航空会館(新橋)

※東京での講習会に出席される方は、当日午後1時までに0492—99—1141までご連絡下さい。ご連絡のない場合は休講とさせていただきます。



航空会館交通案内図

〒105 東京都港区新橋1丁目18番1号
電　話　(03)3501—1272(代表)
ＦＡＸ　(03)3591—7 7 8 9

クラブ員の皆様へ

■今年の忘年会は、12月5日(土)を予定しています。
近々案内状をお送りしますので、当日はぜひ予定をあけておいて下さい。なお、会場、行先等でリクエストのある方は、飛行機運航部教育係までご連絡下さい。

■来年度の年会費は、ホンダカードを所持している会員の方は平成5年1月の引落し、加入されていない方は平成5年1月末日までにお支払い下さい。詳細についてはウィングニュース次号に掲載します。参照の上、納入の程よろしくお願い致します。

ウィングニュース 116号
発行者／埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53—1
本田航空株式会社内
ホンダフライングクラブ事務局
Tel 0492—99—1111(代) 〒350-01
表示イラスト／板橋　繁男

HONDA
FLYING CLUB